

ネイチャーだより No.5

ねん がつ はいしん
2025年5月配信



田うえの季節がはじまったよ!

4月下旬から5月にかけては、田うえの季節!
野田市では農業の代わりに黒酢を使って育てた「黒酢米」をたくさん生産しているんだ☆
みんなが食べている給食のお米は、この黒酢米なんだよ♪
自然にやさしい方法で育てている田んぼには、魚やカエル、バッタなど、さまざまな生きものがくらしているよ♡



コウノトリ情報

コウノトリは、2～7月頃が繁殖期(恋の季節)☆
“まのとのりの里”がある江川地区でくらしている「ヤマト」と「ひなた」は、夫婦2年目をむかえたよ♡
最近では2羽のお家である人工巣塔に、「ヤマト」が巣材の木の皮などをたくさん運んだり、交尾をしたりと、仲がよい様子が見られているよ♪
今年も赤ちゃんが生まれるかは分からないけど、野田市が住みやすいと思ってくれているんだらうね☆
コウノトリがすめる街は、エサとなる生きものがたくさんいて、自然が豊かな証拠! すてきな環境を守っていきましょ♪



2025年4月25日撮影



みんなのエコ活動報告

清水台小学校の「野外観察クラブ」では、2024年後期に「学校の敷地内を流れている「清水川」を、もつと生きものがすみやすい環境にすること」を目標に活動を行ったんだ♪
川の水位を上げる仕掛けを設置したり、川底に溜まった落ち葉を掃除したり、枝を組んで“生きもののかくれ家”作りにもチャレンジしたよ☆
これから1年間、川の環境や生きものにどのような変化が起こるか、観察を続けてみてね☆



枝を組んで作ったかくれ家を設置! 誰が使ってくれるかな?



イベント情報

SDGs エコ作戦 ミッション7

- ヤマユリの支柱立て -

参加無料

「ヤマユリ」は、7月に大きな花がさく野生のユリの仲間!
豊かな自然環境が減って、市内のヤマユリも少なくなっているんだ。
今回の活動では、ヤマユリが元気に育つように、支柱を立てて茎を支えるよ☆

- 日時 6月21日(土)13:15～17:30
- 場所 野田市役所 正面入り口
- 対象 小学生以上
※小学生は保護者同伴
- 定員 先着20名(事前申し込み・先着順)
- 申し込み ちば電子申請サービスまたは、みどりと水のまちづくり課に電話

※申し込み期間: 5月20日(火)～6月19日(木)



申し込みはこちら

【発行】

野田市 みどりと水のまちづくり課 自然保護係
生物多様性コーディネーター
〒278-8550 千葉県野田市鶴奉7-1
TEL: 04-7199-8147

【Instagram】

野田市の自然や生きもの、イベント情報♪



@NODASHI_BIODIVERSITY